

令和元年度 自己評価結果公表シート

茨木みのり幼稚園

1. 教育理念

- ・人と人がかかわって豊かな遊びが発展していく環境を作る。
- ・子供の主体性や感性、知性そして人間性を育む教育の実践

2. 教育目標

- ひとりひとりの個性を大切にしながら、明るく生き生きとした子どもの育成に努めます。
- ・基本的な生活習慣、態度を育て健康で丈夫な身体をつくります。
 - ・自分で考えて行動できる力を養います。
 - ・人との関わりの中で社会性、協調性を養います。
 - ・さまざまな体験を通して豊かな感性、創造性を育てます。

3. 教育方針

- ・子どもにとって良い環境を整え、明るく伸び伸びとした集団生活を営ませます。
- ・ひとりひとりの子どもの発達段階に応じた保育を行います。
- ・様々な人や物も出来事と出会い、興味や関心を大切に、意欲や思いやりのある子どもを育てます。

4. 本年度、重点的に取り組む目標や計画

- ・幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿についての学び。
- ・子どもの主体性を育む保育展開。
- ・活動における取り組みの過程を大事にする。

5. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿についての学び	<ul style="list-style-type: none"> ・職員室に表示し、常に意識できるようにする。 ・10の姿をイラスト化し、誰もが理解しやすくする。 ・子どもの活動の写真から10の姿を読み解く力をつける。
子どもの主体性を育む環境構成と保育展開	<ul style="list-style-type: none"> ・行事について子どもと考え、どんな行事がしたいのか話し合いの場を設ける。 ・子どもが出した意見を受け止め、必要なものを準備し環境を整える。
取り組み過程を大事にする	<ul style="list-style-type: none"> ・三大型事の取り組みにおいて活動の写真を撮り、保護者に写真から子どもの育ちを周知する。 ・普段の取り組みを意識し、年少組から年長組へと3年のスパンで保育が展開できているか見直す。
保育者が自ら学びたいことを園内研修に取り入れる	<ul style="list-style-type: none"> ・実技の研修報告を、実際に体を動かし体験できるようにする。 ・災害時の対応のシミュレーションをする。 ・ワールドカフェ手法で、保育において困っていることは何かを話し合う。 ・研究保育においては、中堅の先生が、会を進め記録を取りまとめる。

6. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- ・10の姿が常に見えるよう表示したことで、保育者が自然に意識できた。
- ・子どもの姿から10の姿を読み取る研修などを通し、子どもの見方も意識することができた。今後も常にどうか考え保育を進めていくことが大切である。
- ・子どもの主体性を育む上で、子どもたちとの話し合いを持ち、思いを引き出すには大変時間がかかる。保育者は焦ることなく忍耐力をつけ、待つ保育が必要ではないか。
- ・取り組み過程を写真に撮り、行事では保護者に伝えることで子どもたちの育ちを理解してもらえた。3年間の流れを意識していく。
- ・自ら学びたい研修をしたことで、みんなが積極的に取り組むことができた。
- ・実体験が身につくので机上の空論ではなく、体を使って学べる機会は有効である。

7. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
10の姿をより深く学びあう	<ul style="list-style-type: none"> ・イラスト化したものを活用し、より理解を深める。 ・保護者に10の姿を通した子どもの育ちを発信する。
自然物を取り入れた環境構成	<ul style="list-style-type: none"> ・四季折々の樹木や草花を環境構成として保育室に自然物を持ち込む。 ・樹木、草花の名前を図鑑で調べたりする。 ・五感を使って自然物を、見たり、触れたり、匂ったり、聞いたり、味わう。 ・植物を使った遊びを考える。 ・四季折々の生き物の姿に興味関心を持つ。 ・しぜん・どうぶつだよりは継続できるようにする。
安全・設備	<ul style="list-style-type: none"> ◎新型コロナウイルス感染予防対策の情報を早めに得ながら、園内で行うことは率先して行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・換気、マスクの着用、手洗い、手指消毒用アルコールによる消毒、体温を計測するなど ◎衛生管理を習慣づける。 ◎熱中症対策を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・水分補給、暑さ指数により園庭遊び、プール遊びを制限する。 ◎子どもたちが安全に過ごせるように園庭、園内の整備をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・不審者の侵入を防ぐ為、周囲の見回りをする。 ・遊具、園庭、園舎内の安全点検を学期ごとに行う。不備があればすぐに検討する。 ・防災訓練、防犯訓練を継続する。

8. 学校関係者評価委員会の意見

- ・10の姿がイラスト化できたことはわかりやすくよい。これからも活用していけるとよい。
- ・研修に対する心構えができています。
- ・自分で発表して誰かに伝えることで、共有できるし、それぞれ向上しあっている。

9. 財務状況

公認会計士監査により、適正な運営がされていると認められている。